

研究課題名	人工知能(Artificial Intelligence: AI)を用いたバスキュラーアクセスの狭窄形態の判別
研究の意義・目的	本研究は大阪公立大学が中心となって行う研究です。血管エコー検査での狭窄の形態はアクセスの予後に関係すると報告されていますが、その形態評価は検査者の技量に影響されます。そこで、AIを用いて血管のエコー画像から狭窄形態のタイプングを行う判別器を作成する事を試みます。これにより検査者に影響されない狭窄形態の評価が可能になります。
研究を行う期間	研究機関の長の実施許可日～2026年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	研究機関の長の実施許可日より過去5年間に大阪公立大学医学部附属病院人工腎部および共同研究施設でシャントエコーを受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 【狭窄部位の画像、狭窄形態の診断名、バスキュラーアクセスの種類、測定した超音波診断装置の機種】
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名(提供元について)	公立大学法人大阪 大阪公立大学 研究機関の長の氏名：福島伸一 北里大学 研究機関の長の氏名：島袋香子 関西労災病院 研究機関の長の氏名：林 紀夫 桃仁会病院 研究機関の長の氏名：佐藤 暢 のじまバスキュラーアクセスクリニック 研究機関の長の氏名：野島 武久 翠悠会診療所 研究機関の長の氏名：本宮善恢
提供する試料・情報の取得の方法	診療の過程で得られた診療情報
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	研究責任者 氏名：長沼俊秀 研究機関名：大阪公立大学
試料・情報を利用する者の範囲	大阪公立大学 【研究責任者】所属：泌尿器病態学 氏名：長沼 俊秀 【研究分担者】所属：泌尿器病態学 氏名：内田 潤次 所属：医療機器部 氏名：新 健太郎 所属：医療機器部 氏名：中西 理沙 北里大学 【研究責任者】所属：医療衛生学部 氏名：小久保 謙一 【研究分担者】所属：医療衛生学部 氏名：熊谷 寛 【研究分担者】所属：医療衛生学部 氏名：小林こず恵 【研究分担者】所属：医療衛生学部 氏名：小野 夏実 関西労災病院 【研究責任者】所属：腎臓内科 氏名：末光 浩太郎

	<p>【研究分担者】所属：腎臓内科 氏名：大田 南欧美</p> <p>【研究分担者】所属：腎臓内科 氏名：岡 香奈子</p> <p>桃仁会病院</p> <p>【研究責任者】所属：泌尿器科 氏名：佐藤 暢</p> <p>【研究分担者】所属：泌尿器科 氏名：長嶋 隆夫</p> <p>のじまバスキュラーアクセスクリニック</p> <p>【研究責任者】所属：心臓血管外科 氏名：野島 武久</p> <p>翠悠会診療所</p> <p>【研究責任者】所属：外科 氏名：本宮 康樹</p> <p>【研究分担者】所属：臨床検査部 氏名：伊藤 千代</p>
試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称	<p>大阪公立大学医学部附属病院</p> <p>北里大学</p>
本研究の利益相反	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
研究に協力をしたくない場合	<p>下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。</p>
連絡先	<p>大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学</p> <p>(担当者氏名) 長沼 俊秀</p> <p>電話番号：(06) 6645-2393</p> <p>メールアドレス：m9643361@omu.ac.jp</p>